

シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
財務管理特論	1・2年生	選択	2単位	丑山 優
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代企業の財務政策手法はめまぐるしく変化している。それらがどのような背景をもって変化してきているかを理解する。 ・到達目標は、個々の財務手法の論理・計量分析が出来るようにする。 				
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各授業毎に採り上げるテーマの構造的および計量的分析の訓練をおこなう。 ・学部レベルの金融・投資分析を所与のものとしておこなう。 				
<p>授業計画</p> <p>第1回 はじめに</p> <p>第2回 グローバリゼーションによる日本企業の構造転換 (1) 個別企業集団と連結財務制度</p> <p>第3回 グローバリゼーションによる日本企業の構造転換 (2) 国際会計基準と時価主義</p> <p>第4回 メインバンク・システムの展開と変遷</p> <p>第5回 持株会社と資金配分 (1) その歴史的経緯</p> <p>第6回 持株会社と資金配分 (2) その機能</p> <p>第7回 投資決定行動 (1) ROE動向</p> <p>第8回 投資決定行動 (2) EVA分析</p> <p>第9回 自己資本の制度的分析 (1) その概念</p> <p>第10回 自己資本の制度的分析 (2) 商法改定と資本充実問題</p> <p>第11回 企業年金とファイナンス (1) 年金制度の態様</p> <p>第12回 企業年金とファイナンス (2) 企業資本への影響</p> <p>第13回 企業金融の制度的変遷 (1) 制度改革</p> <p>第14回 企業金融の制度的変遷 (2) 金融デリバティブ</p> <p>第15回 講義のまとめ</p> <p>第16回 レポート作成</p>				
<p>履修上の留意点、準備学習等 (事前・事後学習)</p> <p>(事前) 各授業毎の内容を予め参考書、財務・金融辞典などで調べておく。</p> <p>(事後) 各事業毎でおこなった内容・計量などを必ず復習しておくこと。</p>				
<p>テキスト</p> <p>「MBAファイナンス」(ダイヤモンド社)を中心におこなうが、その他の参考文献も抜粋、コピーしながら使用する。</p>				
<p>参考書・参考文献・参考資料等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・榑原茂樹他「現代の財務管理」(有斐閣アルマ) ・丑山優他「現代企業の財務戦略」(ミネルヴァ書房) ・森直哉「図解コーポレート・ファイナンス」(創成社) 他 				
<p>成績評価の方法・基準</p> <p>授業中の質議・応答、レポートなどによって総合評価する。</p>				